

松山聖陵高等学校の一層の前進のために

松山聖陵高校生としてめざす人間像

校訓

礼儀 あいさつができる
信義 約束を守り義務を果たす

教育目標

責任感が強く教養の高い
誠実で穏健な人材の育成

「自立」「自律」 目標設定から目標達成へ

- ① 規律ある生活習慣の確立
- ② 学力の向上と体力、気力の充実
- ③ 豊かで美しい情操の陶冶

生き方 在り方指導（知・徳・体の具体化）

教科指導

- (1) 生徒の興味・関心を喚起する授業の工夫
- (2) 基礎・基本の反復学習の徹底
- (3) 全校的な課題学習の取組
- (4) 成績不振者に対する個別指導の徹底

生徒指導

1 基本的生活習慣の確立

- (1) 遅刻・欠席の防止
- (2) 服装・頭髪規定の遵守
- (3) あいさつの励行

2 公共心の養成

- (1) 法令・校則の遵守

教師の姿勢

- 1 「見逃さない！」 全教職員の共通理解のもと「基本的なこと」や「当たり前なこと」をきちんとさせる指導を根気強く推進する。
- 2 「意欲を育てる！」 生徒一人ひとりをよく理解し、激励し、助言することを通して生徒の意欲を喚起する。
- 3 「授業を真剣に！」 授業を大切にする習慣を育てることを通して、「学習の一元化」を図る。
- 4 「けじめをつけさせる！」 ルール無視や身勝手な言動には、厳しい姿勢で対処し「節度ある生活態度」の育成を図る。

進路指導

能力・適性に応じた進路を自ら考え、その実現に向けて努力する姿勢を育成するため、全教職員が一致協力し、組織的、計画的に指導する。

- 1 年生 生活・学習指導を中心に生徒の自己理解を図る。
- 2 年生 希望進路を定め自己実現に向けた意識を高める。
- 3 年生 自己実現と高校生活の集大成を図る。
 - 進路ガイダンス・ホームルーム活動・総合的な学習の時間を通して、進路意識の高揚を図る。
 - 実力テスト・模擬試験等を利用して学力の把握・向上を図る。

愛校心の涵養

校歌を元気よく自信を持って歌うことにより、松山聖陵高校生としての帰属意識を育てる。

- 生徒一人ひとりに対する、受容的できめ細かな指導。
- 一貫性・継続性・徹底性のある指導。

学校教育法51条の高等学校における教育目標に応じた教育活動。

教職員の指導目標

- 1 「自律」して「自立」できる生徒を育てる
- 2 常に改革・改善に意欲を持って取り組む姿勢
- 3 生徒指導の充実・強化（全ての教育活動の基礎となることを踏まえた指導）
- 4 学習指導の改善と充実（楽しい授業、分かる授業の展開）
- 5 進路指導の充実（きめ細かくミスマッチをおこさない指導）
- 6 ホームルーム活動の充実（道徳教育を重視し、礼儀正しい生徒の育成）
- 7 部活動の活性化（限界への挑戦）
- 8 環境教育の充実（環境・美化に敏感な生徒の育成）
- 9 積極的な学校評価（目標設定と学校改善）
- 10 常に規範意識を持って行動できる生徒の育成

学校・家庭・地域との連携

1 学校行事

- (1) 家庭や地域社会での生活体験
- (2) 自然との触れあいを図る
- (3) 地元産業・文化の理解

3 社会人活用事業

- (1) 地域社会の産業・文化理解
- (2) 地域に役立つ人間の育成

2 ボランティア活動

- (1) 地域の清掃美化
- (2) おもいやりの心の育成

4 学習活動

- (1) 地域との交流
- (2) 郷土を愛する心の育成